大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③二二二五　營業局專用③三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

けふ萬壽の佳節
朝賀式行はせらる
=熙宮內府大臣謹話=

萬壽節に當り熙宮內府大臣は左の如く謹話した

本月六日は皇帝陛下の萬壽節に當り、全國臣民はこの佳節を迎へ深く欽仰し奉るところであります特に本日は第三十三回目の萬壽節であります、これ即ち聖壽無疆、皇運隆興の象徵にして臣民の最も欣喜するところであります、書經に「陛下に慶兆あれば下萬民これを賴る」とありますのは實にこのことを言つてゐるのであります

皇帝陛下には節儉の思召しから今日まで萬壽節を迎へさせらるごとに宮中の慶祝行事については嚴に奢侈を戒しめられ臣下の貢獻についても一切これを取止めるやう仰せ出されました

本年も時局未だ靖からざるに鑑みさせられ畏くも佳節に先立ち宮中の祝宴を停止させられる旨の御沙汰を下し給つたのであります

然しながら國家の大典でありますから儀禮は極めて重要であります、よつて當日は簡任官以上の文武百官の朝賀を受けさせられるのであります、午前十時四十五分には植田軍司令官全權大使參內して勤民殿において謁見を仰付けられ握手を賜つて退出、次いで國務總理大臣張景惠は各官を率ゐ同じく勤民殿に參進して朝賀の詞を述べ同十一時三十分各友邦使臣が順次朝賀し、終つて皇帝陛下には御退殿の上御休息遊ばされるのであります

午後二時ドイツ、イタリー兩國公使參內して朝賀の記帳をなし、ついで午後四時迄の間に在京薦任文武百官が參內して同樣朝賀の記帳を行ふことゝなつてゐるのであります

五日はたまく陰曆立春の節に當り寒威漸く退き陽和の氣はじめて回り來り萬物蘇生の象があります、內外臣僚は麗はしき御尊容を拜し奉り欣然として喜びいよく益々天佑がわが國の上にあるを信ずるものであります

以上謹述致しましたやうに皇帝陛下には夙夜國事に御軫念、時局の艱難を思召され畏くもこの盛典の日を迎へさせられ、なほ堅く奢侈を戒められたのであります、聖恩の廣大なること誠に天の如くでありましてわれ等臣民の感激慶頌忘るゝ能はざるところであります

對ソ權益保護に關し
各派決議案提出
政府に對し强硬態度を要望

【東京國通】日ソ漁業條約問題の重大化に鑑み政民兩黨では先般來これが對策に就き寄々協議を重ね、更に第一議員俱樂部、社大、東方會、第二控室に對してもそれぞれ內交涉の結果、愈々この程對ソ權益保護に關する決議案を提出することに一致したよつて政民兩黨は各々院內外總務會を開いて協議し、續いて大體七日の各派交涉會に諮つて正式決定の上本會議に上程、滿場一致可決して政府に對し外交上對ソ權益確保のため强硬な態度を以て善處するやう要望する筈である

臨時軍事費豫算
其他下旬に提出

【東京國通】大藏省では昭和十四年度一般會計總豫算案が既に衆議院豫算總會の質疑終了、分科會に入つて近く總會で可決される見透しを得たので臨時軍事費豫算案及び一般會計追加豫算案の編成と未提出重要法案の準備を急いでゐるが、何れも今月中旬より下旬にかけて議會に提出し得る見込であつてこれが進捗概要を見るに左の通り

一、臨時軍事費豫算及び一般會計追加豫算案　臨時軍事費豫算案の金額は未定であるが、ソ支同時作戰の必要に基き少くとも六十億を突破すると見られ一般會計追加豫算また國防費の追加を主として相當額に達する模樣であるから十四年度の豫算總額は尨大なものとならうなほ臨時軍事費豫算の提出に伴ひ支那事變公債追加發行に關する法律案が提出される筈

一、臨時增稅案並に生產力擴充のための租稅上の措置　臨時軍事費豫算一部財源增稅案と生產力擴充のための租稅減免處置に關する法律案は曩に稅制調查會に附議された要綱に基き目下法案作成中であつて臨時軍事費豫算に先立ち提出すべく準備中

一、資金調整法改正案　個人に對する資金使用の制限、興銀社債、貯蓄債券發行限度の擴張等に關して資金調整委員會の承認を經たる原案に基き法案提出を急いでゐる

一、產金法改正案　金集中政策の必要に基き必要なる場合、金、地金、金貨幣、金製品の强制買上をなし得るやうその根源を得るため法律案を提出の豫定

一、日銀、臺銀、鮮銀の保證準備限度擴張に關する法律案　目下今後の公債發行額の見込、金融情勢の推移等考慮しつゝその擴張限度につき研究中で日銀は五億、臺銀は倍額程度に擴張されやう

六日の兩院

【東京國通】△貴族院は午前十時より本會議を開き請願委員長の報告後北海道土功組合法中改正法律案を上程委員附託とする、また滿洲國の領事館廢止に關する法律案ほか二件の委員會を開く

△衆議院は本會議なく午前十時より豫算各分科會、赤字公債ほか三委員會が開かれる

平沼首相
初の公開演說

【東京國通】國民精神總動員中央聯盟主催の日本精神發揚週間第一日の五日は日比谷公會堂において大講演會が開かれた、先づ平沼首相立つて「臣民の道」と題する初の對民衆演說を行へば、滿堂の聽衆は嵐の如き拍手を浴せ、次で荒木文相は「東亞新秩序の建設と皇國民の覺悟」德富蘇峰氏は「精神日本の特色と東亞興隆」と題して各々熟辯を振ひ興亞時局に即する國民精神の發揚を促して非常な感銘を與へた

昆明=ビルマ路通じ
英、通商策に腐心

【ラングーン四日發國通】昆明=ビルマルートによる英國の對蔣援助は最近特に顯著となりつゝあるが、英國はこのルートを武器輸送路として援蔣政策を行ふのみならず、このルートを利用して對支通商の振興を圖らんと準備を進めてをり過日印度、セイロン、ビルマの商業顧問サー、トーマス、エーンコフは當地に來り國境方面の視察をなし彼はその視察旅行から歸へるや目下ラングーンに滯在中の支那政府外交部次長曾宗鑒と會見し支那=ビルマ間の通商振興策について協議した事實があり又過日サザギーンシャン州のタウンギにおいて開かれたシャン州の酋長會議においてコクラン、ビルマ總督は昆明=ビルマルートによる通商の繁榮に關し酋長連の協力を求める演說をなしてゐる等英國がビルマをその東亞政策の根據地にせんとして懸命の努力を續けてゐること頗る注目される

隴海沿線赤色區に
蔣、直系軍を移動
國共兩派の軋轢激化す

【太原五日發國通】陝北赤色區總司令任命問題等西北地區に於ける自己勢力の擴大を廻つて國共兩派の軋轢が日々に激化の一路を辿りつゝある折柄、最近西安を中心とせる隴海線沿線地區一帶に蔣介石が頻りに中央直系軍の移動を行つてゐることは兩者の感情疎隔を益々深刻化するものとして頗る注目されてゐる

即ち曩に洛陽並に横嶺關南方にある中央軍に對し西北移動命令を發した蔣介石は、更に中央軍大部隊を咸陽、寶鷄間に移動中で、既にその一部を咸陽に駐屯、附近の防備强化に努めてゐる

又西安附近西安、潼關中間地區靈寶附近等何れも移動を終り防禦陣地の構築に狂奔してゐる、斯くの如く蔣介石が西北地區にその直系軍の積極的移動を行つたのは陳立夫、陳果夫、張群、張公權等國民政府部內反共分子の猛烈な陝北赤色特別區に對する反對論がひいては反蔣氣運を釀成する惧れあるを察知せること及び該地區住民が共產黨に對し何れも著しい反感を抱いて居る反面西北行營主任程潛の評判が案外よいこと、ならびに廣東、武漢の失陷後隴海線鄭州、洛陽方面の價値減少により最近同地の重要性が一段と加つて來たことから同地區における蔣勢力の增强を圖ると共に陝北赤色勢力の抑壓に積極的に乘出した結果と見られてゐる

一方黃河北岸並に東岸地區より遙かに對岸の敵軍を睥睨してゐる日本軍の渡河進攻作戰に對し該地區の寶鷄、漢中を結ぶ線を西北防衛最後の線として、之が防備强化をはかり又これと併行して馮玉祥、孫桐萱、張自忠、曹福林、馮治安、石友三等の雜軍を河北省方面に入れ專ら遊擊戰による後方攪亂に當らしめてゐる

斯くの如く蔣介石が西北地區に於ける赤色勢力抑壓策の增加に伴ひ陝西に於ける國共兩黨の勢力は洛川を境界として畫然と區分されるに至つたがこれに對し共產黨側は隴海線方面を第一戰線となす一方軍隊を五臺山附近に渦結せしめこの方面に於ける共產勢力の增强を畫策してゐる、即ち最近第八路軍並に緝子靈の部隊を續々五臺山附近一帶に移動せしめ、更に臺懷鎭には晉冀邊區政府を置いて宋劭文を主任に任命、知識階級の加入を慫慂すると共に組織の改革を行ひ、又晉察冀邊軍を編成して宇縣一帶に配備するなど大ソヴイエト區の建設に躍起となつてゐる

しかして赤都延安においては專ら共產分子の養成並に共產軍隊の訓練を行ひ前者はこれを男女宣傳隊として隴海線沿線地區に入らしめて同地區の積極的赤化に當らせ、後者は五臺附近に送つて第八路軍編入兵力の補强を行つてゐる

斯の如く西北地區における蔣勢力の擴大工作に對し共產黨側は同地區の赤化を圖ると共に五臺を中心にその勢力の釀成を策してゐるが蔣政權に對する反感は日一日と深まり抗戰統一體制はこゝに內部崩壞の運命に直面するに至つた

開拓地教育確立に
教學審議會設置
大陸經營の繼承者養成へ

【東京國通】開拓地における教育の完璧を期するため大使館教務部、滿洲國政府、滿拓の各教育關係者は豫てよりこれが對策につき協議を進めてゐたが、大體三、四月頃までに教學審議委員會（假稱）の如きものを設定、教材、教科書編纂に關しては教材委員會、編纂委員會等の分科會を設け、可及的速かにこれが教育方針を確立することになつた、從來兎角大量入植を行ふに急であつた爲め等閑に附され勝ちであつた各開拓地の子弟教育方法は開拓地における幹部或は有經驗者の好意的奉仕によつて日本における教材を用ひ、合併復式教授をなしつゝあり、かゝる方法ではその完璧を期し難きものであるので開拓地における二世教育は少くとも大陸國策を加味したる特殊な教育を必要とするものであり、內地式の日本的教育を慣用するのみにては最じたる子弟は開拓地を棄て日本に歸り、父祖の遺業たる大陸經營の基を危からしむる惧れあり、この點に鑑み開拓地における教育は勞作教育に主眼を置くと共に精神的訓練陶冶こそ望ましく新機關によつて日本教育をその儘踏襲せず新機軸を開き眞の大陸繼承者の教育方法を研究することゝなつたものである、滿洲國政府としては將來學校經營に相當の補助をなして現地側の要望に沿つて來たが優秀なる男女教員の配屬（殊に女教員の配屬）等については開拓民送出國たる日本の援助を俟つところ大であるため日本の教育當局の積極的援助が要望されてゐる

生活必需品配給會社
首腦部人選決る
=愈よ今月末には業務開始=

生活必需品配給會社も先月末の參議府會議の通過に依り政府方面の諸般の手續を完了したので、愈よ二月末を期して業務を開始すべく目下設立準備を急いでゐる、役員の顏觸れは會社の性質上常務理事一名を有給者として他の理事を全部名譽職とし、その數も最少にとゞめる模樣で、理事長には滿人大臣級の人物が就任し、理事中の一名には消費組合側の大乘的見解に依り商工公會代表として石崎廣治郞氏が選任され本會社と商人側との協調に努める模樣である、會社の常務執行には常務理事木村正道（滿鐵消費組合總主事）支配人岩田公六郞（官吏消費組合幹事長）の兩氏が當ることに內定してをり課長以下の職員も滿鐵消費組合側五十數名、官吏消費組合側三十數名、それぞれのエキスパートの人選を終り創立後直ちに業務開始に遺漏無き樣準備が進められてゐる、尚本社は當分の中南廣場元中央銀行支行跡におかれることになつてゐる

遊擊戰統一を
蔣介石が畫策

【上海四日發國通】支那側では最近しきりに失陷地區內の省主席任命の幽靈人事を行ふと共に日本軍の後方を衝くべく被占領地を頒つて特殊戰區と名付け、各戰區內にそれぞれ總副司令を置き遊擊戰を展開せんとして畫策、被占領地區工作の宣傳を行つてゐるが支那側情報によれば黨政委員會內に淪陷遊擊區黨政辦事處を設け、委員長蔣介石、副委員長李濟琛の下に華北區五實珍、東北區李杜、冀魯區梁漱溟、江浙區黃炎培、兩湖區胡宗鐸の五委員を置き、遊擊活動の統一を計ることになつたと傳へられる

在哈ソ聯領事館
館員補充さる
赤軍所屬政治委員も來哈

在哈爾濱ソ聯領事館は館員のモスクワ引揚げ續出し、縮小の一途を辿りつゝあつたが、近く本國より二、三名の館員補充を見る模樣で、その館員中には特に赤軍所屬の政治委員が含まれ多大の注目を惹いてゐる、右政治委員の來哈は最近續出するソ聯人の白系轉嚮防止と彼等に對する宣傳工作のためと見られる

險惡なビルマ
內閣彈劾策謀

【ラングーン五日發國通】對蔣援助政策並に通商の新なる根據地としてゐるビルマの政治的動向に關しては極めて注目されるところであるが、來る九日に開かれるビルマ議會の政治情勢に關し最近最も確實なる筋から聞くところによればビルマ議會の議員總數百卅一名の中バ。モー博士を首班とする現內閣支持派は七十二名、反對派は五十九名であるとのことである、反對派は最近の社會不安を理由として豫算案の否決を謀り內閣を彈劾せんとしてゐるが、結局破れるものと見られ、その對策として反對派は豫算討議の當日學生及び勞働者の爭議團を動員して內閣支持派議員の私宅に張番をさせ登院を阻止しその目的を達成せんとし政府當局はこの反對派の登院阻止運動を防ぐため多數の警官及び憲兵を出動せしめて議員の私宅警戒に當らしめる筈と云はれ、豫算案討議の當日には張番と警官、憲兵隊との衝突は免れざるものと見られてゐる

札興安局長

札興安局長は興安西南省視察のため七日午前九時新京飛行場發旅客機で出發する

偶語

天地晦暝咫尺を辨ぜず自動車の三重衝突といふ珍事件を引起す程國都新京は煤煙が多い▼市街から遙か離れた飛行場でさへ煤煙のため飛行機の離着陸を妨げられる▼こと程左樣にことごとく妨害となり人畜に有害な煤煙に對し都市が遮蔽されて防空上有效だと愚にもつかぬ考へをもつてゐるお偉方もあるやうだ▼物事もこれ位徹底すればまた何をか言はんやだが一度飛行機で國都上空を飛んで見ることだ▼三千米の上空からも都市の所在がいと明瞭に煤煙が示してゐるのに氣づくであらう▼血液にもひとしい數千萬圓を煙にして吐き散らし人畜には害を及ぼし敵機の標識になる▼これでも煤煙防止の緊要なることが頭にぴんとこなければどうかしてゐる▼滿鐵の鐵道パスが金額に見積つて一ヶ年三千萬圓以上とは聞き捨てならぬがそのうちには▼高額な出張旅費を貰つて滿洲へ遊びがてらやつてくる日本內地の高級官吏の一等パスや▼滿洲國關係高級官吏の一等パスが多數に含まれてゐるといふことだ

蔣介石の西北國防策
ソ聯隷屬を强む
貧困で知らるゝ地、前途危し

益なき抗戰を續けること既に十九ケ月、疲弊困憊その極に達せる支那民衆の休戰と和平への熱烈なる希求は、遂に國民黨の元老汪精衛の重慶脫出及び北支軍閥の大御所吳佩孚の通電の形において表現されるに至つたが、一方抗戰によつてのみ自己の政治的乃至軍事的領權を把持し得るものと

錯覺 せる重慶政府の指導者達は、かゝる大勢を故意に無視或は過少評價するの態度を執ると共に更に一層の抗戰態勢强化を圖らんとするの迷夢を固執しつゝあり、重慶に開催された五中全會に現れた諸決議は何れもこれが事實を證明するものである、然しながら全海岸線と凡ゆる主要都市を喪失して完全な一地方政權と化した重慶政府が、現段階に及んでも尙徹底抗戰と打倒日本の狂躁的絕叫を續けつゝある所以のものは只管英米佛ソの民主主義乃至社會主義諸國家の後援を背景としてゐるがためであつて、こゝに現在世界的諸戰爭の特異性たる複雜性が見られるのである、而して英米佛の積極的對蔣援助決定と、これに伴ふ滇緬公路又は滇越鐵道による軍需輸送繼續の可能性により、四川及び西南方面に對する一應の安全感に意を强うした重慶政府が、最近特に西北諸地方の軍事的强化を圖らんとしつゝあることは特に注目に値する

× × ×

即ち最近支那紙上に現れた日本軍の西北進出に對する

噴飯 的脅威と、「保衛西北」のスローガン提唱は、前記の事實を有力に物語るものであるが、彼等によれば西北に對する日本軍の進擊路線として彼らの恐れてゐるのは次の如きものである

一、山西省最南端の風陵渡から黃河を渡河して、潼關を攻略し陝西への關門が破れゝば西安は直接危險に曝される

二、綏遠の西部から寧夏を攻擊して直ちに甘肅省の蘭州又は涼州を衝くであらう

而して前記二路線に於て日本軍が重大な打擊を蒙るか、又は山西南部の中條山脈及び山西北部の遊擊隊が牽制すれば日本軍は恐らく左記の諸線を取るであらうと云つてゐる

一、武漢から漢水及び公路に沿うて北行して陝西省に入り、安康を經て漢中を攻擊するであらう、この跡は最も短距離ではあるが道程は殊に困難である

二、河南省西部から公路に沿つて武關、龍駒寨から入陝西安を攻擊する

三、山西省北部の偏關、河曲から陝西北部の府谷、神木楡林に到り延安を攻擊する

さなきだに弱體化の一途を辿りつゝある蔣政權に對し、日本軍が果して再びかゝる大規模な軍事行動を起すや否やに關しては知り得ぬが、支那側が前記の想定の下に軍備の强化を圖らんとしつゝあることは事實である、舊臘來蔣介石の頻繁なる西北軍事據點の視察と軍政當局者の激勵、軍事委員會西北行營の擴充强化、中共產軍との連繫の緊密化、中央軍有力部隊の入陝等々は何れも一貫的西北强化政策の現れに外ならない、だが然し如何なる軍備と雖もその經濟的實力に相應せる限度內に於て爲さる可きものであり、特に支那の如く軍需物資の現地調達に依存する軍隊にあつては特にその必要が痛感されるのであるが、古來瘦瘠の地として有名な西北地方が果してかゝる軍事的

負擔 に堪へ得るものであらうか、遠く秦、漢の昔、長安の都には南國江蘇、浙江、安徽より漕米を徵收したことは勿論民國十七年頃より數年間支那軍閥の遠星馮玉祥が西北を根據に兵を練りつゝも而も兵力が充實すると、より食糧の豐富な河南に兵を進めたこと、又一九三五年陝北の共產軍が大擧山西省西部に攻入し食糧の掠奪を終へるや再び陝北に引擧げた事實等は何れも西北の貧困を示すものである、且又抗戰に絕對的に必要なる武器彈藥製造所の決定的過少は彼等が飽迄西北の軍事的確保を爲さんとする限りに於ては第三國の、即ちその地理的關係からしてもソヴイエト・ロシアへの依存性は絕對的重要性を持つて來るのである

× ×

前記の事實を今少し計數的に見れば次の如くである、即ち陝西、甘肅に於ける民國廿一年度主要農產物の產出量は、米が八億四千二百四萬二千斤小麥が三十一億二千二百九十萬九千斤、高粱が四億九千二百廿二萬二千斤、粟が九億四千百二十三萬四千斤、大豆が三億八千七百七十一萬三千斤玉蜀黍七億一千八百十七萬三千斤、大麥七億七千五百九十二萬八千斤であつて、兩省人口合計は千六百三萬三千三百であるから、これによつて見るも判る如く兩省內で賄ひ得る全食糧は一人當り一年五百斤にも滿たないのである、搗て加へてかゝる多數の軍隊に對する給養は殆んど不可能であると同時に、武器彈藥については僅に西安に武器製造所を蘭州に修理工場を有する位が關の山と見られてゐる貧弱さである、支那軍の現地調達方針にも拘らず物資、軍器のかゝる根本的

缺陷 と、國內的融通の不圓滑とは必然的に蔣介石軍をしてより一層對ソ接近に陷らしめつゝあるのである

一九三七年八月のソ支不可侵條約發表をスタートとしたソ支の連繫は、皇軍の對蔣攻略の進展に正比例してその深度を增して來たことは既に日々の新聞紙上でも明らかなところであるが、最近における蔣介石側の西北問題に關する積極性は、防共をモツトーとし征戰を起し、又現になしつゝある我が國としては殊に注目す可き問題である、勿論最近蔣政權の發表した甘陝公路完成によるソ聯よりする武器輸送の活潑化等々は、對內的又は對日的に多分に牽制的意味を有してゐることも事實であり糧食による援助は未だしのやうではあるが中國共產黨の蠢いてはソ聯の將來の害毒を知りつゝも、飽迄これと提携を圖らんとする蔣介石のことである、軍事的策源地と言ふ題目の下に西北の實質的ソ聯

隷屬 の日が實現しないと誰が保障し得よう、曩には自ら好んでの英米佛への半植地的條件下における接近と言ひ、今又西北地方のソ聯への輸送過程の前進洵に危ぶむ可きは西北の前途である

三寒四温

神田企畫處長のあの悠揚迫らざる大官の風は人をして將に畏服せしめるに足る堂々たるものだが、氏の見事な大官振り？は何も偉くなつてからの話でなく未だ商工省廳出しの屬官時代からあの通りであつたといふ噂で、當時既に「神田大官」の綽名を有してゐたといふから相當なもの、ぢや少し位鷹揚なところでもあるかと言へば、却々左に非ず人、氏の碁風を評して「文書科長碁」と稱する程萬事に周到緻密と來てゐるから愈々以て鬼に金棒だとの話

于學忠、戰意失ひ
投降の機窺ふ

【漢口四日發國通】わが信陽警備隊に投降して來た于學忠麾下の第百七十一師よりの脫走兵の齎した情報によれば于學忠は目下安徽省立煌にあり麾下の第百七十、百七十一、百七十二の三個師は商城、光州、固始附近に分駐してゐる于學忠は相次ぐ敗戰の嘆きと中央よりの給與の斷絕によつて士氣沮喪し對日戰意余くたく最近蔣介石より山東江蘇戰區司令に任命され津浦線に對する遊擊のため移動を命ぜられたが、右命令に承服せず依然立煌にあつて日本軍への投降の機會を窺つてゐる、于學忠が日本軍に投降すれば目下英山附近大別山系にあつて同樣困憊の極にある廖磊の第百三十五、第百七十六兩師も于學忠軍と行動を共にするであらうと言はれてゐる

ドイツ餘暇善用團員日本訪問

【ベルリン二日發國通】日本鐵道省ドイツ出張員志鎌一之博士は日本國際觀光局の依賴により二日ベルリンのドイツ勞働戰線本部に指導者ロベルト・ライ博士を訪問、今年末ドイツ餘暇善用團員その他五百名のドイツ觀光團を日本に招待したき旨の招待狀を手交した、これに對しライ博士は盟邦日本の好意に對し深く感謝すると共に同樣訪獨日本觀光團五百名の招待狀を志鎌博士に手交した、因に今回の日獨兩國觀光團交換は曩にベルリンで調印された日獨伊觀光協定に基く第一回の催しとして注目されてゐるが、訪日ドイツ觀光團は今年末ドイツ餘暇善用船に搭乘、來訪し日本各地觀光のため四週間滯在の豫定である

シカゴでデマ飛ばした
支那救護會閉鎖
=華僑に見離されこの醜狀=

【東京國通】惡質の排日デマ宣傳を目的としてシカゴ市の米國平和主義聯盟の中に設立されてゐた支那救護委員會は在留華僑の寄附による救濟基金の募集や排日貨運動に狂奔してゐたが、打續く蔣政權の敗戰と出鱈目ぶりが次第に暴露し、廣東陷落以來頓に華僑の支援が薄らぎしかもこの委員會が左翼運動に資金を流用してゐることなども判明したので、華僑も落膽憤慨、基金の寄附に應じなくなり、遂に數日前そのデマ委員會は事務所を閉鎖するの餘儀なきに至つたといふ報告が桝谷シカゴ領事より四日外務省に齎された、なほ同委員會事務は今後平和主義聯盟で取扱はれることゝなつたが最早華僑の支援を期待することは不可能と見られてゐる

“享樂派黨員は嚴重に處罰す”
國民黨執行委員會の禁令

【上海四日發國通】打續く敗戰に絕望的となつた中國のインテリが蔣政權の掛聲を他處に享樂へと走りつゝあることは再三傳へられてゐたが、最近は各地の中堅國民黨員までこの傾向に染み、賭博やダンス或は酒色に憂身をやつす者が續出するので、中央執行委員會では四日附を以て國難嚴重の折柄黨務工作を放棄し酒色に耽り賭博、ダンス等に興ずる者は爾今發見次第情狀の如何を問はず嚴重處罰すべしとの禁止令を發したが、執行委員會が黨員に對するかゝる禁止令を出したことは初めてであり、黨內の青年中堅層が如何に抗戰の現實に絕望的になりつゝあるかを實證するものとして注目されてゐる

勞働科學研究所で拓士生活檢討

【東京國通】躍進日本の目覺しい大陸進出を裏書して滿洲開拓民はすでに十數萬の多數に上つてゐるが、これ等の移住者は日本の生活樣式をそのまゝ用ひ込んだもので滿洲の風土にはそぐはないものがあるので、豫て滿洲開拓民のため新しい衣食住樣式の確立がさけばれてゐたが、今度いよいよ勞働科學研究所がこの宿題を一手に引受けて開拓民の理想鄕建設に乘出すことになつた、研究所ではまづ拓殖科學機關として北滿に勞働科學分所を設置、農業勞働科學、住宅學、營繕學、勞働生理學、衛生學、民族心理學等の專門家を現地に沿つて開拓農民の生活を科學的に分析し大陸の風土に適合した衣食住の新樣式を確立して開拓民生活の合理化をはかることになつた

滿鐵參事昇格者

滿鐵では二月一日附をもつて十三年度參事、副參事の昇格者を決定したが、新參事四十四名の氏名左の如し

總裁室參事 吉武正男
總裁室(第二號非役) 野村富喜
南滿工業專門學校教授 大戶獻治
同 濱田篤一郎
監察役附 同 權野末雄
人事局人事課長 草ヶ谷省三
建設局計畫課長 西畑正倫
營業局旅客課 加藤郁哉
工作局工作課 同 小澤恒三
同 小島博
工務局改良課副參事 池田來介
工務局建築課 同 山縣嘉一
大連鐵道工場第二作業長 同 河南義雄
第三作業長 同 一條義太郎
奉天鐵道工場技術長 同 泥堂務
牡丹江建設事務所二宣撫長
鐵道研究所大連在勤 同 藤野嘉一郎
同 野手武七
奉天鐵道局大連在勤 同 堤達三
奉天鐵道局總務局長 同 坂田謙二
奉天鐵道局經理課會計掛長 同 脇坂市朗
大連驛長 同 江川憲二郎
大連甘井子埠頭長 同 高木彌一
大連工事々務所建築掛主任 同 中村孝愛
錦州鐵道局工務課長 同 岩井實藏
錦州鐵道管理所長 同 角田壯次郎
吉林鐵道局經理課長
吉林鐵道管理所長 同 小野雅弘
副參事 牡丹江鐵道局總務課長 同 大津勇
林口鐵道管理所長 同 渡邊諒
哈爾濱鐵道局產業課土地掛長 同 野田勘次
齊々哈爾鐵道局營業課副課長 同 中村俊夫
齊々哈爾鐵道局輸送課長 同 長谷川銀一
調査部庶務課經理掛主任 同 小原貞敏
調査部調査役 同 山縣彥三郎
撫順炭坑 同 松尾四郎
撫順炭坑調査役(撫順炭坑採炭課) 同 杉野勇
發電所副長 同 松本秀夫
臨時石炭液化工場建設事務所蒸溜掛主任 同 西尾時醒
中央試驗所有機化學課 同 田中猶三
油脂研究室主任 同 瀨戶巖
東京支社鐵道課長 同 小菅尚次
東京支社經理課出納掛主任 同 西村敏文
北支事務所總務部 同 鴨打秀利
張家口鐵路局總務處長 同 平山貞濟
上海事務所調査係 同 天野元之助
參事を命ず(各通)

寡兵で不時着機を護つた
寺河部隊に賞詞

【上海四日發國通】嘉定附近警備の寺河部隊は去る三十日上海より南京に向け空輸中エンヂンの故障のため嘉定西南方約十キロの望仙橋附近に不時着した軍用機を發見、更に襲擊し來つた遊擊隊を寡兵よく擊破した敏速果敢なる行動により三日山田中支派遣軍司令官より賞詞を贈られた

同部隊は卅一日夜僅か數十名の兵力を以て敵遊擊隊長淡思源の率ゐる約五百の遊擊隊が不時着せる飛行機を掠奪せんと襲ひ掛つたのを邀擊し交戰三時間の後死體五十餘の外に小銃五十、重機關銃五挺、彈藥、手榴彈多數を遺棄せしめ完全に擊退せるものである

豫算總會を顧みて

去月廿三日より開かれてゐた衆議院豫算總會は豫定より二日延長して三日總會を終り同日午後より分科會に移つて細目に亙る審議を行ひ、九日各派の態度決定の上十日再び總會を開催、總額卅六億九千四百萬圓の昭和十四年度歲入歲出總豫算案、同各特別會計豫算案及び豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すを要するの件の三案を全會一致可決して十三日の本會議に上程する運びとなる見込であるが十日間に亙る議員と政府との質疑應答によつて長期建設段階に對應する平沼內閣の施政一般は略々その輪廓を明かにするに至つた、議員の質問に迫力の足りない點、政府の答辯に明瞭を缺く點等從來の議會に對する觀念を以てすれば多少物足りない憾みはあつたがこれも戰時議會であることを割引して考へれば全體としてその收穫は決して無意味なものでなかつたとは云ひ得ないであらう

× ×

質問の中心が事變處理の根本對策に置かれたことはいふまでもなく、川崎克(民政)東武(政友)、中島彌團次(民政)、鶴見祐輔(民政)、笠井重治(第一)、水谷長三郎(社大)諸氏の質問はいづれも東亞新秩序の建設、萬民輔翼の精神、日滿支互助連環の關係防共協定の强化等につき之が具體的說明を要望したものであつた、川崎氏が崇嚴政府の即時承認を求めたる如き東氏が防共協定を軍事協定にまで擴大强化すべしと論じたる如き、鶴見氏が東亞新秩序の意義に關し第三國に對して具體的說明を加ふべしと力說したる如き永谷氏が東亞新秩序の指導的イデオロギー如何を質したる如きいづれも注目すべき論議であつたと言ひ得られよう

之に對する首相、外相、陸相等の答辯は一般的に見てなほ具體性を缺くものではあつたが要するに平沼首相の所謂皇道主義萬民輔翼の精神を指導的のデオロギーとなし日滿支三國の間に政治、經濟、文化を通じての一環を作ること之が即ち[illegible]新秩序の建設であり、[illegible]コミンテルンの破壞工作に對して防備する所以でもあり世界平和繁榮の途でもあることをも宣明したことは極めて有意義な答辯であつた、有田外相が荊棘に圍まれた帝國外交の難局を述べ前途の波瀾曲折に對處するには自ら正しいと信ずる所を堂々主張して邁進するとその覺悟の程を强調したのも一般に强い印象を與へるものであつた、支那の新政權は中央集權として發達するより寧ろ分治合作の形式による中央政府として進むべきものであらうと述べたことも注目すべき答辯であつた、フランス政府の谷公使に對するアグレマン拒否問題、ソ聯のソ滿國境問題北洋漁業問題等に對する不當處置等に關して帝國政府の斷乎たる態度が明かにされたことも國民の聞かんとする所であつたと云ひ得る

× ×

軍事外交と對應して長期建設體制に備ふべき國內政治經濟思想等の諸問題に就ても、武田德三郎(政友)中島彌團次(民政)、小笠原三九郎(政友)森田福市(政友)村松久義(民政)川村保太郎(社大)の諸氏から相當突込んだ質問が行はれた、行政機構改革について首相は制度よりも運用に重きを置くと述べ經濟政策についても藏相、商相、農相等の說く所に格別の新味を見出すことはできなかつたが十五年度より實施される根本的稅制整理の方針、今後の物價對策の方向、物動計畫の重要性等につき朧げながらもその輪廓を示されたことは相當な收穫であらう、北支中支の幣制問題、法幣對策については政府の答辯も殆んど具體的な內容に觸れず中島、小笠原氏等の質問も要點を衝くまでに至らなかつたが米穀政策に關して村松氏が需給推算の基礎を追及し勞務の調整問題に關して川村氏が最低賃銀制の必要を强調したる如きはいづれも眞面目な議論として傾聽に値するものがあつた

× ×

總會開會中突發した東大經濟學部の問題に就ても質疑が行はれたが之に對して荒木文相は平賀總長の決意に信頼を寄せ大學令に關しても現狀に於て不都合があれば斷乎改正する意思ある旨を明かにしてその所信を示した、また中島氏が指摘した軍事費豫算は本豫算の外に近く臨時軍事費豫算及び一般會計追加豫算として相當巨額の經費が現はれることが明かとなり之が提出の上は再び豫算總會が開かれるであらうが、その性質上一般會計總豫算よりも更に質疑の範圍が限定されることは疑ひない所であるから今日迄の質疑應答を以て今議會論議の山も一應越したものと見て差支へないのではあるまいかと考へられる

朝鮮の老熱血漢

【京城國通】忠北淸州郡四州面司倉里の李元夏氏は、七十四歲の老齡で病床に就てゐたが、先月廿六日午前一時頃、ひそかに病床をぬけ出し、自宅から二町程もある部落の國旗揭揚臺下に辿りつき遙かに宮城を遙拜し「大日本帝國萬歲」と叫んで正座したまゝ從容として息を引きとつたことがこの程判明した、李元夏氏は舊韓國時代の陸軍步兵特務正校で明治四十二年同志とはかつて慕忠會といふ忠孝思想の實踐團體を創立して鄉黨のためにつくして來たが、支那事變勃發するや老軀を推して各種集會を斡旋し、部落民から崇められてゐた熱血漢であつたが、盡忠報國の一念に燃え乍らも老齡のため第一線に起つことが出來ず、齡近已れの死期が近づいたのを自覺し戰線の勇士をしのんで日章旗の下で死に就いたものである

通化省五縣に青少年團結成

協和會通化省本部では省內の治安良好の通化、柳河、金川輝南、輯安の五縣に三月一日を期して青少年團を結成することゝなり、四日午前十時より本部會議室に右五縣事務長副縣長、青訓指導員その他關係者を招き青少年團結成準備打合せ連絡會議を開き既成少年團の改編青少年團の訓練の說明、通化省の特殊事情の下に於ける結成運用方法等に關し協議懇談した

寒さよ何時去る
節分　零下三四度一
日曜　零下三三度八

舊正も近い、人々の待つてゐる春の息吹きはもうすぐ其處まで來てゐる筈、それなのに暦の上ではもうこれから春だと言ふ四日節分の朝、國都の氣溫は午前六時に去る一月五日の記錄三十三度五分を破つて零下三十四度一分と言ふこゝ數年來みない戰慄的酷寒記錄をマークした、棄のない樹は凡べて霧氷の花をつけ、街行く馬車の挽馬の吐く息は白い短かい氷となつて太い髯の様にぶらさがつたが、明けて五日も水銀柱は上らうとせず午前八時の最低氣溫は三十三度八分、四日に續いて第二の有難くない記錄をつくり、午後に入つてから徐々に上昇を始めたが、午後三時頃零下十八度まで來てからはピタリと止つたまゝで動かず、路行く人々にやれ〳〵と嘆息をさせ夜ともなれば又零下三十度台逆戻りの態、さても寒さよ、一體何時になつたらこの街を去るのかと國都人士は今更の如く身に應へる寒さにふるへてゐる、待望の水ぬるむ春は何時のことか

全滿鐵道一萬粁突破
旅客四千五萬人
最近十ヶ月間の驚異的記錄

「國家の動脈」全滿鐵道は延長一萬キロを突破、躍進滿洲國の姿を反映して昨年四月一日から今年の一月末までの十ヶ月間に列車に乘つたお客樣の延人數は昨年よりも千百三十七萬千八百四十六人增加して四千五萬七千三百六十八人旅客收入は七千二百六十五萬九千四百九十九圓と前年同期に比べて千八百十六萬二百七十六圓增加、さすがに滿鐵王國の世帶の大きさを示してゐる、これを線別に見ると增收率は國線が第一位で千百九十二萬千八百六圓、二割六分の增收で北滿の發展振りが判る（單位千圓）

		前年比增
社線	三五、三四一	五、五一七
國線	四〇、八九五	一一、九二一
北鮮線	一、四二三	一二三
計	七七、六五九	一八、一六〇

なほこれを基礎に計算するとお客樣の小荷物や貨物、食堂車の御飯代等を合すと汽車が一日一粁走ると百七圓の收入がある事となり、これも昨年より二十一圓增してゐる

官民佳節を奉祝
正午から記念公會堂

萬壽の佳節に當り協和會首都本部ではけふ六日正午から記念公會堂で官民合同祝賀宴を開催する、式次第は次の如くである

一、滿洲國歌合唱
一、式辭（千首都本部長、關屋協和會參與）
一、開宴
一、皇帝陛下萬歲（國務總理大臣）

大經路火災

五日午前四時半頃大經路九十食堂梯以文方トタン葺バラック建住宅（十坪）から出火、急遽新京消防署が駈けつけ活動したが、火の廻り意外に早く同家をまたゝく間になめ盡し更に棟續きの番場古物商に延燒結局一棟二戸を全燒して同五時五十分鎭火した、原因は笠無しの電球が過熱して紙張の壁に引火したものであつた損害は丸十食堂が衣類、家財等で約千圓、番場古物商では刀劍二十數本その他約三千圓と見られてゐる、尙この火災で就寢中であつた梯氏の甥梅

▽▽▽蒙古會館の興安軍勇士家庭慰問△△△ 康德五年度興安軍戰病歿者慰靈祭は來る二月十四日、興安軍司令官祭主の下に通遼蒙古忠魂塔前廣場に於て盛大に執行されるが、蒙古會館では同式典に參列かた〴〵遺族に對し心からの慰問をなすべく松元主事を派遣する事に決定松元主事は慰問金一千二百圓、慰問品反物二四疋、白毫茶一二〇斤、饅六〇個を携行一兩日に出發する事になつた

春は來れど風寒し
死を急ぐ男二名
一は猫いらず、一はカルモチン

「福は內、鬼は外」の節分の夜に一つは旅館で一つは料亭で來る春も待たず自殺を圖つた二人の邦人男性があつた

その一 五日午前一時頃市內富士町二ノ二六大番旅館に投宿した福島縣相馬郡小高町字大井澤生れ中央警察學校炊事傭人渡邊淸助（三一）が翌朝九時頃室內に苦悶してゐるを女中が發見、大騷ぎとなり最寄り順天醫院小橋院長が駈けつけたが直ちに絕命した死因は猫いらずを嚥下覺悟の自殺と判明、屆出により中央通署員が檢視したが遺書もなく原因不明で最近家庭的問題について煩悶してゐた模樣で厭世の結果と見られてゐる

その二 五日午前二時頃內五馬路七福樓に登樓、明花に泊り込んだ二十歲位の青年が翌朝九時半頃カルモチンを嚥下苦悶してゐるのを敵娼の某女が發見、直ちに所轄四道街署に通報し應急手當を加へた、取調べの結果この男は軍屬松井某（三〇）で事件は憲兵隊に移牒、松井は陸軍病院に收容した、生命には別狀ないと、原因は目下取調べ中である

大陸開拓文藝
懇談會結成

【東京國通】既報滿洲國でアジア民族の美しい共同生活の天地を造らうと云ふ立場からかねて新進文藝家達の間に準備が進められてゐた大陸開拓文藝懇談會の結成式が四日夜拓務大臣官邸で行はれ左の會則を決定した

一、本會は大陸開拓文藝懇談會と稱し左の諸事業を行ふ
一、大陸開拓に取材せる優秀文藝作品の授賞
一、大陸開拓に取材せる優秀文藝作品への受賞
一、大陸開拓事業の視察並に見學に對する便宜供與
一、大陸開拓事業の調査及び研究に對する參考資料の提供
一、大陸開拓に關するラヂオレコードによる文藝的協力
一、パンフレット會報の發行
一、役員—岸田國士、荒木巍、伊藤整、井上友一郎、近藤春雄、高見順、福田淸人

正一君（一九）は逃げ遲れて顏面頭部に全治約三週間の火傷を受けた

使節團感謝宴
獨、伊公使等を招き

訪歐萬里防共親善の實を擧げた滿洲國訪歐使節團は滯歐中の各國の歡迎に謝意を表すべく、五日午後六時より中銀クラブにコルテーゼ伊公使、ワグナー獨逸公使、ガスペ羅馬法皇廳代表以下在京外國使臣を招き、使節團側より韓團長以下全員出席、感謝宴を張つた、先づ韓團長より滯歐中の各國の熱誠なる歡迎に深甚なる謝意を表し、これに對しコルテーゼ伊公使起つて使節團が重大使命を果したることを慶賀し、懷しい故國の話を承り度いと答へ食事を公にしつゝ歡談に時の移るのを忘れ午後七時半盛會裡に和やかな宴を閉ぢた

使節團長挨拶

閣下並各位

私共使節團はイタリー、ドイツ、ポーランド、ローマ法皇廳を訪問しました際は各地に於て熱誠溢るゝ歡迎と鄭重なる歡待とを受けて、その官民各位と親睦を厚うすることを得ました、この思出は私共の生涯忘れる事の出來ぬものであります、今母國に歸り各國の代表である閣下にお目にかゝり私共は此等の國々を再び訪れたかの如き心地がするのであります、本夕小宴を設けましたのは閣下各位と親しくお話を交し、樂しかつた當時の思出を新にせんとの願より出たものであります、公務御多端の折御臨席の榮を得ましたことは私共の感謝おく能はざるところであります、何卒おくつろぎの上御歡談あらんことを切望します、杯をあげましてイタリー、ドイツ、ポーランド及びローマ法皇廳の繁榮を祈り閣下各位の御健康を祈ります

伊公使答辭

閣下並各位

過去數ヶ月にわたり大いに成果を得られました御旅行中御訪問下さいました國々の駐外使臣である私共は、今夕の御鄭重なる御招待に對し心より御禮を申上ぐる次第であります、加ふるに私共が愛し且つ働いてをりまする國民及び國々についての興味ある思ひ出の御話を拜聽致すことの出來まする好機會を與へ下さいましたことを重ねて御禮申上げます、御旅行中各地において熱誠溢るゝ歡迎と鄭重なる歡待とを受けさせられ、且つまた歐洲における力强い事物を觀察せられ充分に滿足せられたることを拜聽致しまして大いに喜んでをる次第でありますを、皆樣の御旅行は言はゞ種を播かれたのでありまして、今はその刈入の時が到來致したのであります、卽ち私共が皆樣に接近し皆樣が私共に接近し得ることに成功する途はとりもなほさず御旅行中得られました歐洲における生氣ある力强い事物に對する皆樣の感想なり批判なりを出來得るだけ皆樣の國民の大多數の方々に御話下さることにあることゝ確信致します、しかしてこれ等が又今こゝに御同ひ致しました私共にも課せられをる共通せる日々の任務であるのであります

哈爾濱忠魂碑
除幕式執行

多門師團哈爾濱入城の二月五日事變七周年を迎へて午後一時半より沙曼屯に壯烈華と散つた皇軍將兵の英靈を顯彰する忠魂碑除幕式が盛大に執行された、式場には當時の部隊長平田幸弘少將ほか關東軍司令官代理田邊部隊長、安井部隊長、秦特務機關長、鶴見前總領事、森加省次長、大迫副市長以下一般官民多數參列して式場を埋め嚴肅の氣漲る中に福島縣人會長宗像金吾氏令孃松子さんの手により除幕され同三時過ぎ晴れの忠魂碑除幕式を終つた

時代の波に乘り
岫巖石登場

安東省岫巖縣下から產出する美麗な岫巖石は從來その利用範圍が極めて狹かつたが、最近の代用品時代に入ると共にその價値が再認識され、製の美術工藝品の代用品として利用されることが着目され、煙草セット、水盤印鑑材その他に加工し、商品として全滿市場に賣出すことが岫巖總公署によつて計畫され、近く縣下の職人三名を日本の水晶の產地山梨縣に派遣、その加工技術を習得させその技術を輸入して岫巖石の加工を行ふことゝなつた

新京ボート俱樂部の美擧

新京ボート俱樂部では病床にある國軍將兵を慰めたいと五日午後軍管區病院に代表者を派し俱樂部員撮影の近作ボートレート十數點を病院に寄贈した

加藤寬治大將
腦溢血で卒倒

【熱海國通】海軍大將加藤寬治氏は去る一日から親戚朝日奈家の別莊に滯在してゐたが三日午前九時風呂からあがると突然卒倒、腦溢血と診斷され治療中だが四日夜に至るも意識回復せず容態を氣遣はれてゐる

乃木號立川安着

【臺北國通】四日午後十時バンコックを出發歸還飛行の途についた大日本航空會社の乃木號は、夜間盲目飛行を續けバンコック＝臺北間二千六百五十キロを九時間五十五分で翔破、五日午前七時五十五分無事臺北飛行場に到着した、直ちに給油と機體點檢を行つた上、憩ふ間もなく八時五十五分勇躍スタート、東京に向け一路歸還の途に上つた

【東京國通】日暹親善飛行の使命を果し、復路バンコック—立川間の新記錄を目指して快翔を續ける乃木號は午後四時五十二分、低雲しかも靄深い立川飛行場に無事着陸した

【立川國通】バンコック出發以來僅か十八時間五十二分にして無事立川に歸還、日暹親善飛行の使命を果した乃木號は中尾機長以下乘組員一同頗る元氣でシャム國經濟、國防兩大臣よりわが遞信、海軍兩大臣宛のメッセーヂをはじめシャム國よりの郵便物廿瓩を齎した

本年度デ杯戰
各ゾーン組合せ

【ニューヨーク三日發國通】本年度デ杯戰、歐洲、北米、南米三ゾーン組合せは三日左の如く決定した

△北米ゾーン
一回戰
A、濠洲對メキシコ
B、キューバ對カナダ
二回戰
比島對Aの勝者
日本對Bの勝者

△南米ゾーン
ブラジル（不戰代表）

△歐洲ゾーン（上半部）
一回戰
A、ユーゴースラヴイア對アイルランド
B、ルーマニア對ハンガリー
C、チェコスロバキア對ノルウエー
D、ベルギー對印度
E、イタリー對モナコ
F、Eの勝者對Bの勝者
二回戰

△同（下半部）
一回戰
G、ポーランド對ネザーランド
H、ドイツ對スイス
I、Cの勝者對Hの勝者
二回戰
J、スエーデン對デンマーク
K、英國對ニュージーランド
L、フランス對支那

武藤氏講演

滿洲國訪歐使節團員として活躍した弘報處參事官武藤富男氏は五日午後二時より記念公會堂で「訪歐所感」と題して講演を行つたが、聽衆多數詰かけ頗る盛會であつた

日滿對抗氷上
男子滿洲、女子日本勝つ

日滿對抗氷上競技大會第二日の五日は前日に引續き午前十一時より奉天國際リンクに於て擧行された、氣溫零下八度東北風一米餘、絕好のコンデション下に勝頭女子千米、江島、中川兩孃により日本、滿洲新記錄が樹立された、前日の熱戰に引續き日曜日のこととて觀衆はスタンドに溢れ萬餘を數へた、成績左の如し

△女子一千米（セパレートコース）
1江島八重子（滿洲）一分四八秒三（日本並に滿洲新記錄）、2中川キヨ（日本）一分四九秒（日本並に滿洲新記錄）、3大高妙子（日本）一分五一秒、4汾陽泰子（滿洲）一分五二秒二、5坂本キヨ（日本）一分五二秒四、6今村俊子（滿洲）一分五四秒七、（得點＝日本一一、滿洲一〇）

△男子一千五百米セパレートコース
1張祐植（日本）二分三三秒四、2朴潤哲（滿洲）二分三四秒七、3山下勝久（日本）二分三五秒四、4南洞邦夫（日本）二分三五秒六、5木谷淸（滿洲）二分三六秒一、6金莊煌（日本）二分三六秒二（得點＝日本一四、滿洲七）

△女子五千米（セパレートコース）
1江島八重子（滿）一〇分一一秒八（日本及び滿洲新記錄）2汾陽泰子（滿）一〇分一七秒六3中川キヨ（日）一〇分二四秒二4坂本キヨ（日）一〇分二九秒5大高妙子（日）一〇分四八秒三6野津光子（日）一〇分五二秒五（得點＝日本一〇、滿洲一一）

△男子一萬米（セパレートコース）
1張祐植（日）一八分四一秒一（滿洲國際新記錄）2朴潤哲（滿）一八分五五秒二（滿洲新記錄）3劉元茂（滿）一九分九秒六4牛島壽男（日）一九分二七秒5安達和男（滿）一九分二七秒七6泉山貞義（日）一九分四二秒（得點＝日本七滿洲一四）

△女子千六百米リレー
1日本チーム（坂本、北澤、大高、中川）二分四六秒四（日本及び滿洲新記錄）2滿洲チーム（今村、村山、菊子、繩手、江島）二分四八秒八（日本及び滿洲新記錄）（得點＝日本五、滿洲一）

△男子二千米リレー
1滿洲チーム（林、阿部、大谷、三代）三分四秒一（滿洲新記錄）、2日本チーム（南洞、泉山、高林ノ山下）三分五秒一（得點＝日本一、滿洲五）

かくて午後五時廿分スピード競技は終了

第二日目得點
男子＝日本二二、滿洲二六
女子＝日本二六、滿洲二〇
となり結局、總得點男子は四八對四一となり滿洲に凱歌あがり女子は四六對四四を日本の勝利に歸した

南溟征空

大長キロを樹立した機尾と中萬一往復の記錄を谷記號乃木號＝＝東京盤谷間新記錄を樹立した乃木號と中尾機長

節分の御馳走にと關屋新京市長宅に北滿で獲れた「虎の肉」が屆けられた▼關屋さんは生きた虎を自慢の公園に放すべく心當りに注文を發してゐるが、肉では公園に持つて行くわけにも行かず最近知友を招き虎料理で一席設ける由▼虎は肉も旨いが皮も値打があるのに何故肉だけ屆けたのかと訊いてみると「昔から虎は死しても皮殘す」といふ諺通りに皮だけ北滿に殘してあるのだといふ▼トラの方にかけてはゴゼントラの異名ある關屋さんのことだから虎の肉でトラとなつてトラはれの身になるやうなことはあるまいが、さぞ大トラ小トラが集ることだらうから用心用心

けふの天氣　西の風晴一時曇
きのふの氣溫　最高零下一八度一　最低零下三三度八

若殿膝栗毛 (二百五十四)

中川雨之助 作 / 竹む一郎 畫

泣きツ面

腹も立てば、莫迦々々しくもある。二人は、ただ顔を見合せるばかりで、物を言ふ氣にはなれなかつた。

やがて、正面の襖が颯と開いた。現れたのは、長七郎であつた。けふの長七郎は天晴れ堂々たる若殿振であつた。

この間、紀州頼宣公から贈られた三ツ葉葵綸子の黒紋付、縫の袴、黄金造りの脇刀、颯爽とあたりを拂つて睨きばかり。天滿與力天野隼人を後に隨へて、一段小高い處に着座した。

二人は思はずその威光に打たれた。御紋服に對してでもハツと頭が下つたのである。

しかし、噂ばかりで、長七郎には、まだ一度も出會つたことのない二人であつた。

「三ツ葉葵の御紋服を着て居る、一體どういふ人物だらう。風采だつて實に氣高いもので、恐らくザラの士ぢやあるまい」

と、長七郎は先づ、玲瓏たる聲で二人の膽を奪つた。

「兩名の者、予は松平長七郎である」

さう言はれた瞬間、二人は、驚駭人形のやうにパクリと口を開いて驚いた。

實は破り御墨付奪取の張本人として、尋ねあぐんで居たその長七郎が、ヒヨツコリと目の前に現れたのである。不可思議なことだらけで、何がなんだか、二人にはサツパリ譯が分らなくなつてしまつた。

すると、與力天野隼人が、傍らから、恐惶した態度で。

「勿體なくも長七郎君、直々の調べである。兩人とも、包まずお答へ申上げるやう。君には御仁慈にあらせられるぞ」眼に物を言はせた。

そこで、長七郎から、身分、姓なぞに就いて、一應の訊問があつた。が、二人は決して、眞實の申立をしなかつた。

その強情を見拔いて長七郎の態度が俄に一變した。いまゝでの鷹揚らしい若殿振から、ガラリと渡人のやくざ風に戻つた。

「よし、言はぬとあれば聞かぬまでぢや。その代り、おまへ方が血眼になつて探して居る御墨付も、また花房英之助も、長七郎の目の玉の黒いうちは、指一本觸れさせはしないから、そのつもりで、宜い加減にあきらめをつけ、一たん高崎へ引き揚げてはどうぢや。そして長七郎が、さう言つたと主人重長に申したら、強ちおまへ方の落度にもなるまい」

二人の者は、二度びつくりであつた。何もかも承知の上なのであつた。これでは泣くにも泣けなかつた。

行らうと思へば、天下の事、殆ど思のまゝになる長七郎であつた。現に、引張らうと思へば、鬢の一ト髷、役人は手足の如く動いて飛でも引ッ張つて來る。天滿與力なぞは、まるで米搗バッタのやうに恐れ入つて頭が上らないではないか。その長七郎が渡さぬといつた以上、御墨付も、英之助も、最早や絶望と見るより外は無かつた。

だが、長七郎が斯う申しましたからといつて、おめ〳〵と高崎へ歸つて行かれたものでは無い。してみると、絶望は、只だ、御墨付と英之助のみに止まらず、二人に取つては、すべて一切合切の失望であつた。御預が逐電か、どの道一つを選ぶより外は無かつた。

二人の悄氣返つた姿を見て、長七郎は、更に一段と柔げた調子で

「それに就て、好い相談がある。なんと、乘つてみる氣はないか」

と、意味あり氣に膝を進めた。

ラヂオ けふの番組

六日(月曜日) 「M・T・C・Y 新京放送局」

朝

七、五〇 萬壽節 (大連) ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五 (大連) 初等滿洲語 秩父固太郎
八、四〇 (大連) 朝の音樂
九、〇〇 氣象通報
九、〇五 (東京) 經濟市況
九、三〇 (東京) 經濟市況
一〇、〇〇 家庭講座 家庭生活の基礎 井上道雄
一〇、二五 (大連) 料理獻立
一〇、三五 (大連) 家庭メモ
一〇、四〇 (大連) 經濟市況
一一、三五 (大連) 經濟市況
一一、四〇 (東京) 經濟市況
一一、五九 (東京) 時報

晝

〇、〇一 (大連) 晝の演藝 トランペットと獨唱
トランペット 南里文雄 獨唱 生野靜子 伴奏 N・H・Pオーケストラ 指揮 南里文雄
一、ダイナ 二、スターダスト 三、戀の東京さようなら 四、ノッキングジャス 五、ニュー草津節 六、私のトランペット 七、シュダーアーイ
〇、三〇 (東・新) ニューズ
一、〇〇 (大連) 經濟市況
一、一〇 (齊々哈爾) 趣味講演 滿洲生活とロシア料理 小石春生
一、三〇 箏曲
一、新高砂 三絃 三谷操錦 箏本手 鹽田幾子 箏替手 菊水秀芳
二、松竹梅 箏 菊水秀芳 三絃 三谷操錦 胡弓 鹽田幾子
三、〇〇 (大連) 經濟市況
三、二〇 (東京) 經濟市況
四、〇〇 (東京) ニュース
四、四〇 (大連) 氣象通報・ニュース・經濟市況
五、二〇 ニュース「鮮語」 演藝「鮮語」

夜

六、〇〇 子供の時間 兒童慶祝の時間 新京大和通國民優級學校生徒
一、齊唱 滿洲國々歌 ピアノ 松元シヅエ 指導 古畑利衛 優級一年 夏重恒・外
二、お話 萬壽節 優級二年 孫桂芬
三、齊唱 萬壽節歌 夏重恒・外
六、二〇 (東京) コドモの新聞 村岡花子
六、二五 趣味講演 滿洲藝術の現狀と展望 木崎龍
七、〇〇 (東京) ニュース ニュース・告知事項・今晩の番組
……奉祝皇帝萬壽……
七、三〇 記念講演 萬壽節に當りて 國務院總務長官 星野直樹
七、五〇 (哈爾濱) 管絃樂 哈爾濱交響管絃樂團 指揮 セルゲイ・シュワイコフスキー
一、ロイヤルマーチ ワグナー作曲 二、ミリタリーマーチ シューベルト作曲
八、一五 (奉天) 滿洲雅樂 奉天自娛俱樂部
一、管樂 (イ)萬年歡 (ロ)蟠桃會 二、絃樂 朝天子
八、三〇 朝鮮音樂 新京研樂會 ピアノ伴奏 金遇英 指揮 李樂天
一、農夫歌 二、開城難逢歌
八、四〇 (大連) 新日本音樂 慶祝調 久本玄智作曲 箏 福永正子社中 尺八 都山流大連部會員
ピアノ 大貫正元 チエロ 津輕好 指揮 小池玲山
第一章 朝のよろこび 第二章 夜想曲 第三章 華やかなる舞曲
九、〇〇 (奉天) 詩吟 藤井芳洲
一、王道(海藏樓詩卷より) 鄭孝胥・作 二、山行 杜牧・作
九、一〇 (東京) 講談 伊賀の水月の内 峯書試合 一龍齋貞山
九、三九 (東京) 時報・ニュース・ニュース解說 氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇 (哈爾濱) 北滿の時間 アナウンサー 上森(朝) 田中、池谷(晝) 荒井、渡邊(夜)

箏曲「新高砂」外

【後一・三〇】 新京放送局より

一、新高砂 箏本手 鹽田幾子 箏替手 菊水秀芳 三絃 三谷操錦
二、松竹梅 箏 菊水秀芳 三絃 三谷操錦 胡弓 鹽田幾子

一、新高砂 高砂や、この浦船に帆をあげて、月諸共に出汐の浪の淡路の島かげや、遠くなるをの沖すぎて、早や住の江につきにけり、早や住の江につきにけり

二、松竹梅 三津橋勾當作曲 君が代は濁らで絶えぬ、御溝水末澄けらし國民も實に豐かなる四の海、千歳經る常盤木も今世の皆に引かれては幾代限りも嵐吹く音枝も榮ゆる若綠生ひ立る松に巣をくを鶴の久しき御代を祝ひ舞ふ、秋は猶月の景色も面白や、葉末〳〵にさす影の、臥床にうつる夕間暮、外面は蟲の聲々に、かけて幾代の秋に鳴く音を吹き送る嵐につれて戰ぐは窓の叢竹

【寫眞は上より菊水、鹽田、三谷の諸氏】

新京 三好野 東京 ダイヤ街(永樂町一) 電話③ 三四 三四八 四三八四

朝の音樂

【前八、四〇】

管絃樂 組曲「王宮の花火の音樂」 ヘンデル作曲 ハアテイ編曲 ハミルトン・ハアテイ指揮 ロンドン・フィルハーモニ…

解說 ヘンデルの組曲「王宮の花火の音樂」は彼が一七一五年に作曲した組曲「水上の音樂」と同樣野外祭典の爲に作られたもので、この組曲は花火の前に奏せられる序樂曲である。花火の展開される間に奏せられ色々な象徵的な、花火を伴奏し描寫する數箇の短い樂章より成立してゐる。序曲はこの曲中最も美しい、ラルゴ、アラ、シシリアナは英雄的な優雅な美しい曲、ブーレは輕快な歡びに溢れた通俗的作品最後のメヌエットは典雅な作品である。

舊十二月十八日 二月六日 月曜 甲戌 大安 成 心宿 東京・本鄉・神誠館

● 一白の人 我が身に受くべき利潤も人の手に移り易し 乙と丁と辛が吉
● 二黑の人 良運の方なれど急進する時は過を起し易し 甲と亥と寅が吉
● 三碧の人 內部の安心を得ざると共に外にも伸び難し 丙と丁と庚が吉
● 四綠の人 親愛を深くして同情に離れざる樣すべき日 丙と丁と辛が吉
● 五黃の人 七分の盛運と三分の悲運とに支配せらる日 甲と亥と寅が吉
● 六白の人 後援者の盡力によりて諸事面白く捗るべし 丁と庚と癸が吉
● 七赤の人 協力和同は一家益々繁榮に赴くべき者とす 甲と庚と辛が吉
● 八白の人 屈する事なく滿身の力を注げば成功すべし 甲と亥と寅が吉
● 九紫の人 獨榮の擴張にも新事の計畫にも良果を結ぶ 丙と癸と寅が吉